

## 第17回高松地区中学校新人体育大会ソフトボール競技要項

- 1 目的 本大会は、中学校教育の一環として、中学生に広くスポーツ実践の機会を与え、体力・技能の向上とスポーツマンシップの高揚を図り、心身とも健全な中学生を育成する。
- 2 主催 高松地区中学校長会  
高松市教育委員会・三木町教育委員会・直島町教育委員会  
高松地区中学校体育連盟
- 3 主管 高松地区中学校体育連盟ソフトボール競技部
- 4 会場 高松市西部運動センター
- 5 期日 令和7年10月4日（土）・5日（日）  
※予備日10月11日（土）・12日（日）
- 6 参加資格 (1) 学校部活動においては、高松地区内の中学校1・2年生に在籍する生徒であること。  
(2) 地域クラブ活動においては、高松地区中学校体育連盟が定めている「高松地区体育連盟主催大会への地域クラブ活動の参加規程」を遵守している団体であること。
- 7 競技役員
- |        |  |
|--------|--|
| 競技委員長  | 赤阪篤史                                     |
| 競技副委員長 | 茶圓奈緒美 井川 史郎                              |
| 運営委員長  | 長町秀和                                     |
| 運営副委員長 | 川田利明                                     |
| 審判長    | 佃芳彦                                      |
| 記録長    | 小比賀英俊                                    |
| 副審判長   | 牟礼一博 片山司郎                                |
| 審判員    | 高松市ソフトボール協会所属審判員・記録員                     |
| 記録進行   | 佐野仁美                                     |
| 救護     | 寺上裕美（4日） 氏部春菜（5日）<br>寺上裕美（11日） 氏部春菜（12日） |
| 補助員    | 各中学校生徒                                   |
- 8 競技種目及び人員
- (1) 参加生徒数 9名～18名  
(2) 選手18名（スコアラー1名）、校長、引率教員、監督1名、コーチ1名とする。  
(3) 高松地区大会に関する合同チーム編成規定による合同チームの参加を認める。
- 9 規定
- (1) 3回以後は15点、4回以後は10点、5回以降は7点差の生じた時は、コールドゲームとして打ち切る。  
(2) 7回を終わって勝敗の決しない時は、タイブレーカーを適用する。  
(3) 使用球は、公認3号ボール、バットは、公認3号バットを使用すること。  
(4) 投手投球距離は、女子12.19m、男子14.02mとする。  
(5) ベンチは番号の小さいほうを1塁側とし、選手18名（内スコアラー1名）、学

校長、引率者及び部長、監督、コーチとする。

- (6) ユニホームナンバーは選手1～99番、主将10番、監督30番、コーチは31番とする。
- (7) 金属スパイクは禁止する。打者、走者、次打者、ベースコーチはヘルメットを着用する。
- (8) 各チームは、試合開始1時間前に集合し、フィールディングは5分以内とする。
- (9) 捕手は、ヘルメット、スロートガード付マスク、プロテクター、レガースを着用する。
- (10) その他2025年日本ソフトボール協会オフィシャルルールによる。
- (11) ベンチにコーチ、引率教員がいる場合のみ、どちらか一方のランナーコーチボックスに監督、コーチが入ることができる。

10 運営委員研修会 令和7年9月19日（金）15時30分～ 高松市立山田中学校

11 参加申込 令和7年9月26日（金）までに高松地区中学校体育連盟事務局  
(takamatsu-t-c@me.pikara.ne.jp) メールで提出

12 その他

- (1) 大会中の事故については、独立行政法人日本スポーツ振興センター法の規定を適用する。ただし、地域クラブ活動から参加している選手については、チームが独自に加入している保険を適用する。
- (2) 申込書にある個人情報の取り扱いについては、生徒・保護者に確認すること。
- (3) 大会参加を予定している学校は、男女とも9月5日（金）までに、協和中学校 佐野仁美 教諭まで、その旨を連絡すること。